

電動車いすは、
「気軽に外出したい」「もう少し遠くまでに行きたい」と
考えている方々をサポートする便利な福祉ツールです。
正しい知識を身につけ、交通ルールやマナーを守って
安全な電動車いすライフをお楽しみください。

取扱説明書をよく読みましょう

電動車いす付属の「取扱説明書」をよく読み、
正しい取扱い方法を理解しましょう。



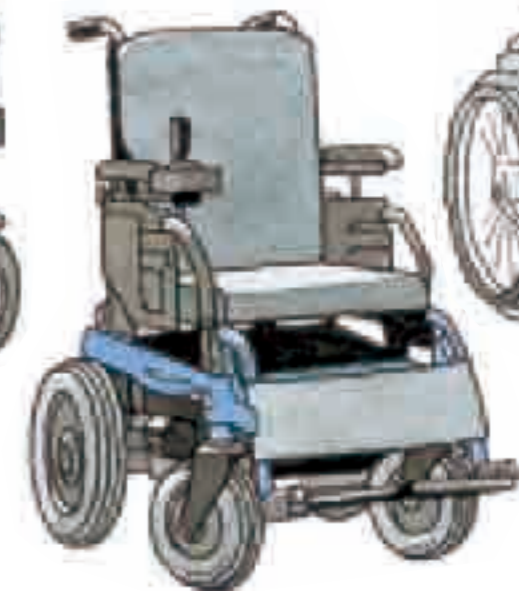
電動車いす安全普及協会 会員企業(50音順)

アイシン精機株式会社	株式会社アテックス	株式会社今仙技術研究所
株式会社カワムラサイクル	株式会社クボタ	ショップライダージャパン株式会社
スズキ株式会社	トヨタ車体株式会社	福伸電機株式会社
フランスベッド株式会社	本田技研工業株式会社	ヤマハ発動機株式会社

電動車いすの 安全利用



ハンドル形



ジョイスティック標準形



ジョイスティック
簡易形

電動車いすの正しい取り扱いについて

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例

日常点検

走行前は日常点検を行ってください。
不具合があるとケガや故障の原因になります。
点検方法については、「取扱説明書」を確認しましょう。



正しい運転姿勢とバックミラーの調整

シートに正しい姿勢で座り、バックミラーがついている電動車いすはバックミラーを調整しましょう。



ハンドル形

バックミラーでも見えない場所があるので、走り出す前には、必ず振り返って後方確認をしてください。

バッテリー残量の確認

走行途中でバッテリーが切れることがないように、走行前にバッテリー残量が充分なことを確認しましょう。



ハンドル形

前進・後進の設定

前進・後進切替レバーで前進か後進か設定してください。
切替は停止して行いましょう。



ハンドル形

最高速度の設定

走行前に走行条件や使用場所にあった速度に設定しましょう。



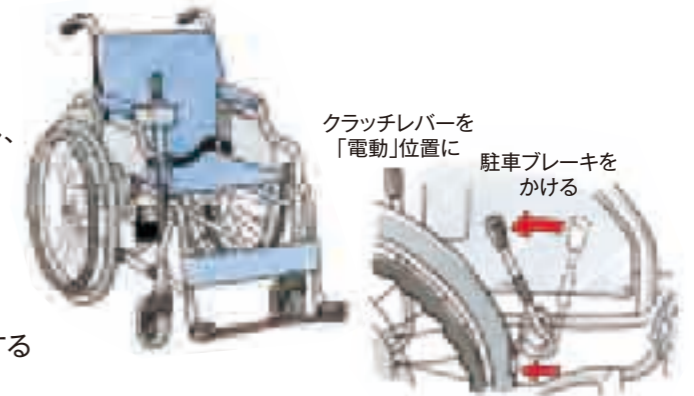
下り坂では低速に設定しましょう。

ハンドル形

乗るときは

乗り降りの際は、電動車いすがバランスを崩し、転倒・転落事故の原因となりますので、次の点にご注意ください。

- ・平らな場所へ移動する
- ・電源スイッチを「切」にする
- ・左右両側のクラッチレバーを「電動」位置にする
- ・駐車ブレーキをかける(簡易形)

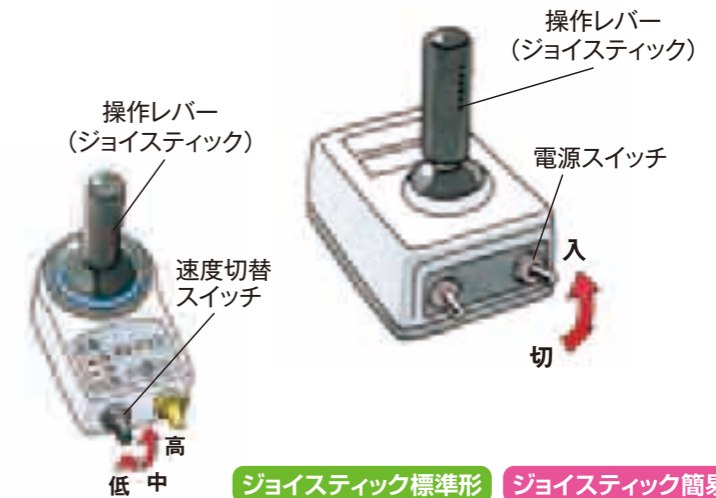


ジョイスティック標準形

ジョイスティック簡易形

電源スイッチ

スイッチを操作すると、電源の入切(ON-OFF)ができます。
●「入(ON)」: 走行できます。
●「切(OFF)」: 走行できません。



ジョイスティック標準形

ジョイスティック簡易形

最高速度の設定

走行前に走行条件や使用場所にあった速度に設定しましょう。

バッテリー残量の確認

走行途中でバッテリーが切れることがないように、走行前にバッテリー残量が充分なことを確認しましょう。



ジョイスティック標準形

ジョイスティック簡易形

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例

電動車いすの正しい取り扱いについて

転倒防止バーを正しくセット

転倒防止バーを正しくセットして走行してください。
転倒防止バーを外したり、補助輪をあげたまま走行すると転倒する恐れがあります。



ジョイスティック標準形 ジョイスティック簡易形

降りるとき

- 電動車いすが動かないように、左右両側のクラッチレバーを「電動」位置にします。
- 簡易形は後輪の駐車ブレーキをかけます。
- フットサポートをたたみ両足を下ろします。
- 両手でアームサポートを持ち、ゆっくりと立ち上がります。



ジョイスティック標準形 ジョイスティック簡易形

クラッチ操作

衝突・転倒の恐れがありますので、坂道ではクラッチレバーを「手押し」位置で使用しないでください。
走行中にクラッチの切替をしないでください。



運転操作には充分慣れましょう

電動車いすの操作やスピードになれるまでは広くて安全な場所で十分に練習しましょう。また、初めて道路に出るときは、介助者に同行してもらいましょう。



明るい服装で

明るく目立つ服装・運転に適した服装を着用しましょう。



歩行者としての交通ルールやマナーを守りましょう

道路交通法上、電動車いすは歩行者として扱われます。
歩行者としての交通ルールやマナーを守りましょう。

歩行者用標識・信号を守りましょう



自転車および歩行者専用 (電動車いす走行可)

自転車と歩行者が通行できることを示しています。



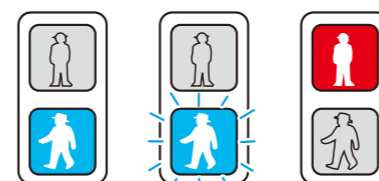
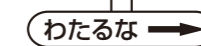
歩行者専用 (電動車いす走行可)

歩行者用道路であることを示しています。



歩行者横断禁止 (電動車いす横断不可)

歩行者は横断してはいけません。



進むことができます 横断を始めてはいけません 横断してはいけません

信号機がある交差点では信号に従いましょう

青信号が点滅しているときや、赤信号のときは横断してはいけません。

渡りきれないときは次の青まで待ちましょう

信号が青でも途中で赤になり渡りきれないことがあるので無理をせず、次の青まで待ちましょう。



歩行者としての交通ルールや マナーを守りましょう

道路の走行の仕方

歩道がある道路は 必ず歩道を走行

歩道がある道路では必ず
歩道を走行しましょう。
車道と歩道を行き来する場合は、
段差などにも気をつけましょう。



歩道がない道路では 右側の路側帯を走行

歩道のない道路では、
右側の路側帯を走行しましょう。
自動車・自転車・歩行者に
充分注意しましょう。



路側帯や車道の右側を走行する場
合、路肩にも充分注意してください。

歩道も路側帯もない道路では 道路の右側を走行

歩道も十分な幅の路側帯もない道路では、
道路の右側を走行しましょう。
対向する自動車には特に気をつけましょう。



歩道では歩行者と 衝突しないよう、 最大の注意を払いましょう。

速度は低速に設定し
安全に走行してください。



商業施設利用時の注意点

施設内で利用可能か 確認しましょう

商業施設を利用する前に電動車いすが
利用可能か確認しましょう。



お店の中では、 速度を最低に

お店の中では、速度を最低に設定して
人と接触しないよう注意してください。



自動ドア通過時は 特に注意しましょう

自動ドアを通過するときは、
周りの人やドアの動きに
注意してゆっくり走行しましょう。

駐車場内では 車の周囲は 走行しない

駐車場では、車の真正面・
真後ろ・車と車の間は
走行しないようにしましょう。



正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例

歩行者としての交通ルールやマナーを守りましょう

公共交通機関利用時の注意点

利用の際は事前に各交通機関へ問い合わせましょう

ジョイスティック標準形・簡易形は、大半の公共交通機関で利用可能ですが、利用の際は事前に各交通機関へ問い合わせましょう。ハンドル形が利用できる公共交通機関もあります。事前に各交通機関へ問い合わせましょう。



利用の際は細心の注意を

公共交通機関を利用する際は、周囲の人と接触しないよう注意しましょう。



道路横断時の注意点

電動車いすの交通事故は道路横断中に最も多く発生しています。

道路を横断するときは、信号や横断歩道を利用しましょう

信号・横断歩道がない場所では、見通しの良い所で安全に充分注意しながら横断してください。



やむを得ず見通しの悪い道路を横断するときは



必ず3回の停止で安全を確認してから横断しましょう。

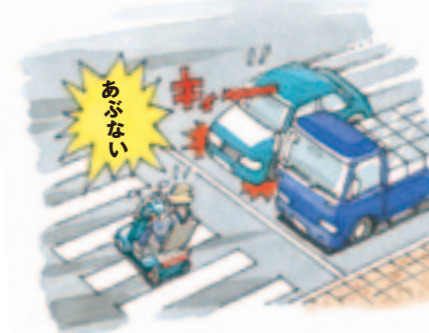
斜めに横断してはいけません

道路を斜めに横断してはいけません。道路に対して直角にまっすぐ横断しましょう。



車が見えたら無理に横断してはいけません

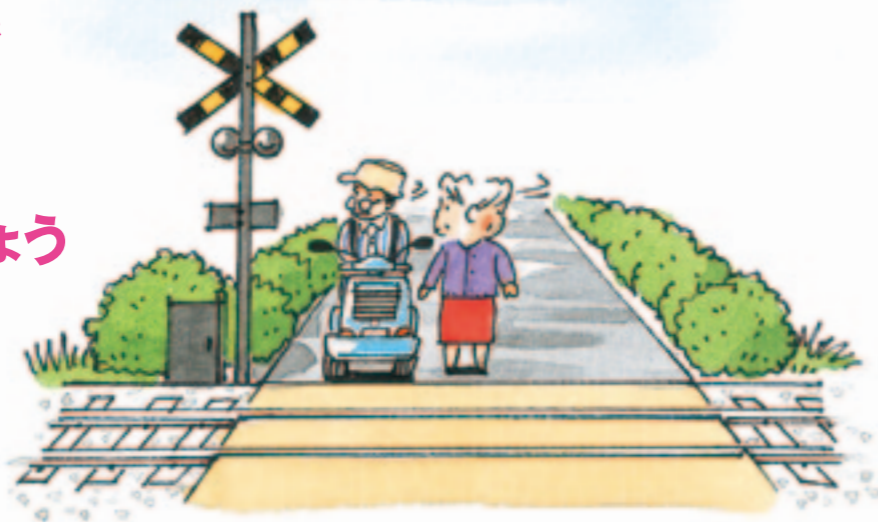
横断する際に車が見えたら、無理に横断してはいけません。



踏切を渡るときの 注意点

**踏切でのトラブルは
重大事故に直結します。**
踏切の横断は避けましょう。やむを得ず踏切を
渡るときは、介助者に同行してもらいましょう。

**踏切手前で
一旦停止し
左右をよく
確認しましょう**



線路に対して出来るだけ直角に

踏切内では脱輪したり線路の溝にタイヤがはさまったりしないよう
線路に対して出来るだけ直角に、端に寄り過ぎないように注意して渡ってください。

踏切内では停止せず速やかに渡り切りましょう

**非常時は
周りの人の協力を**

踏切内で立ち往生してしまった場合は、
慌てず介助者や周りの人の協力を得て、
非常ボタンを押してもらい
直ちに踏切内から脱出してください。



転落・転倒を防ぐための 注意点

**凸凹道などの走行は
避けましょう**

凸凹道やぬかるみ、幅が充分でないあぜ道などでは、
予期せぬ不具合が発生したり、
脱輪したりする恐れがあるので、
走行を避けてください。



**道路の端に寄り過ぎないように
注意しましょう**

土手・側溝などがある道路、
路肩が傾斜している道路などをやむを得ず走行する場合は、
端に寄り過ぎないように注意してください。



坂道では急ハンドルを避け低速で走行してください

内輪差に気をつけましょう

曲がるときは、内側の後輪は前輪よりもさらに内側を通ります。
この内輪差を計算して曲がらないと、
後輪が脱輪して側溝に落ちたり、
縁石に乗り上げたりして、転落・転倒する恐れがあります。



**身体をはみ出さない
ようにしましょう**

道路上のものを取るなど
身を乗り出すと危険ですので
電動車いすから身体を
はみ出さないようにしてください。



危険を避けるための 注意点

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例



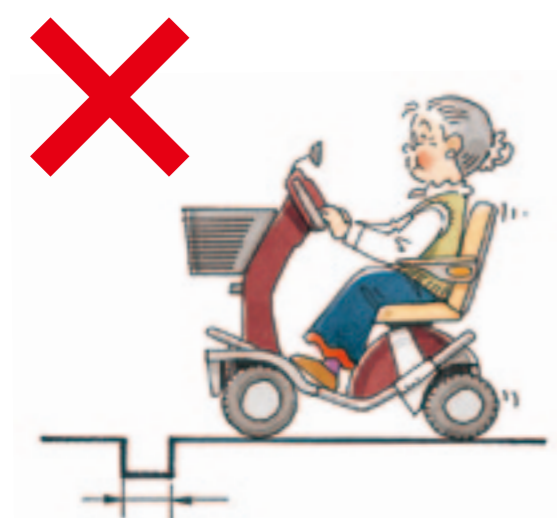
夜間の走行

危険なので夜間の走行は控えましょう。



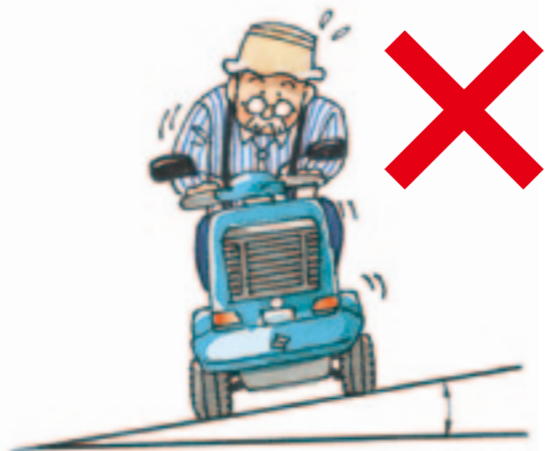
悪天候時

雨天・降雪・強風など悪天候時の利用もなるべく控えましょう。



急な坂道・ 大きな溝や段差など

急な坂道・大きな溝や段差の走行は避けましょう。
溝や段差を走行する場合、
溝や段差に対して直角に前進で走行してください。



急な傾斜の 横断は避けましょう

傾斜を横断する場合は、
充分速度を落として走行してください。

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意点

事故事例

電動車いすの 2人乗りは やめましょう



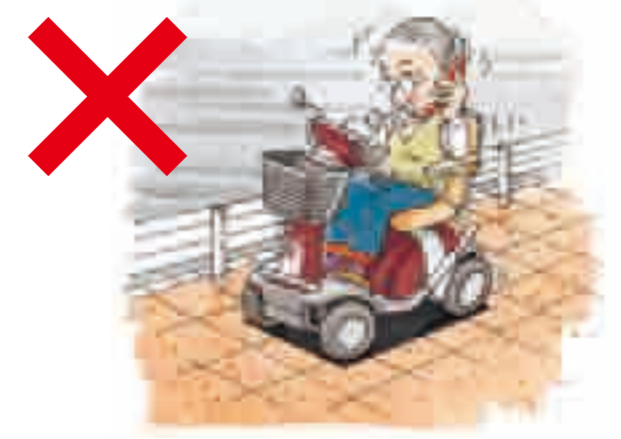
傘や荷物を手に持ちながらの走行はやめましょう

飲酒運転等は やめましょう

飲酒や眠気をもよおす薬の服用後は、
電動車いすの運転はやめましょう。



走行中の携帯電話の 使用はやめましょう



事故事例

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意

事故事例

道路横断事故

電動車いす利用者(80代・男性)は天気の良い昼間、国道を横断する際に車両との接触事故で亡くなりました。

電動車いすの交通事故は道路横断中に最も多く発生しています。

ポイント

- ▶ 横断歩道・信号がある場所を横断しましょう。
- ▶ 横断歩道・信号がない場合は、見通しの良い場所を探して横断してください。
- ▶ 道路を斜めに横断してはいけません。道路に対して直角にまっすぐ横断しましょう。



踏切事故

電動車いす利用者(80代・男性)は踏切内で電車と接触して亡くなりました。

踏切でのトラブルは重大事故に直結します。

ポイント

- ▶ 踏切の横断はなるべく避けましょう。
- ▶ やむを得ず踏切を渡るときは、介助者に同行してもらいましょう。
- ▶ 踏切内では脱輪したり線路の溝にタイヤがはさまったりしないよう注意して渡ってください。



転落事故

電動車いす利用者(70代・男性)が道路脇の側溝に転落して亡くなりました。

土手・側溝などがある道、路肩が傾斜している道では端に寄り過ぎないように注意してください。

ポイント

- ▶ 道路の端に寄りすぎないように走行しましょう。
- ▶ 凸凹道やぬかるみ、幅が充分でないあぜ道などの走行は避けてください。



歩行者との事故

電動車いす利用者(60代・女性)がスーパーで買い物中にベビーカーと衝突し、ベビーカーを横転させ乗っていた赤ちゃんを負傷させてしまいました。

電動車いす利用者が加害者になることもあります。

ポイント

- ▶ お店の中では、速度を最低にして人と接触しないよう注意してください。
- ▶ お店の中が混雑しているときは、利用を控えましょう。

正しい取り扱い

ルールとマナー

注意

事故事例